

令和5年度 ソフトテニス強化事業に関する確認事項

2日（土）の日程

- 8：00～ 受付
- 8：15～8：30 公式練習①（A・Cリーグ）
- 8：30～8：45 公式練習②（B・Dリーグ）
- 8：50～ 開会行事
- 9：00～ 競技開始

組み合わせは当日受付で配付し、お知らせいたします。

- ① 朝の練習は自分が試合するコートを使用してください。
- ② 審判は進行表（当日配付）の通りに行います。試合終了後に指導を受けて遅くなるなどのないようにしてください。
- ③ 競技服装について、長袖・長ズボンの着用を認めますので、必要に応じて準備してください。長袖を着る場合はゼッケンが見えるようにつけてください。
- ④ 昼食時間は全体では設けませんので、各自時間を見て昼食をとってください。
- ⑤ 12月2日（土）については、県中体連主催事業になりますので、顧問の先生の諸経費を支給いたします。受付時もしくは公式練習時にお渡ししますので、印鑑の準備をお願いいたします。
- ⑥ 新型コロナウイルスやインフルエンザ等で欠場となる場合には、競技方法等が変更になる場合がありますので、分かり次第、至急山形二中深瀬（TEL023-645-8253）までご連絡ください。

3日（日）の日程は2日（土）にお知らせします。

競技上の注意

- ①競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟の「ソフトテニスハンドブック」と今大会の「競技要項」、及び以下の確認事項によって行う。
- ②コート割り及び進行プログラムは別紙(当日配付)の通りとするが、試合進行等によっては変更することがあるので、本部からの放送には十分注意すること。
- ③マッチは、ダブルスは7回ゲーム、シングルスは5回ゲームとする。
- ④マッチの開始前の練習は1分以内とする。
- ⑤アンパイヤーの判定に対する異議の申し立ては認めない。アンパイヤーの判定について疑問がある場合は、プレイヤーが質問を行うことができる。アンパイヤーの指示に従わない場合は、警告を与える。
- ⑥ベンチは番号の小さいほうを南側とする。
- ⑦試合中のコーチングは行わない。試合中以外でのコーチングは認めるが、試合進行に支障がないようにすること。
- ⑧プレイヤーはお互いにマナーを尊重し、過度のかけ声または相手を不快にする態度・発声をしないこと。
- ⑨プレイヤーはアンパイヤーの指示に従い、マッチの開始から終了まで連続的にプレーすること。遅延行為については、警告を与えることがある。
- ⑩フェンス外からの助言、アドバイスは行わないこと。

選考について

①今回の強化練習会出場の男女各24名の選手から「令和5年度都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会」に参加する8名を選出するものとする。なお、選考基準は以下のものとする。

都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

山形県代表選手 選考基準

1. 基本方針

当該年度の都道府県選抜大会での上位入賞を目指して、山形県のトップ強化を図ること

2. 選考基準

次の選考基準のいずれかを満たした男女各8名を都道府県対抗大会の代表選手とする。

1. 1、2年生のみで全中大会に個人出場した選手

2. U14 ステップ4（宮崎）に出場した選手（個人）

○最終選考会で1日目のシングルのトーナメントの結果で2名 ←（トーナメント2つ）

○最終選考会で2日目のダブルスのトーナメントの結果で1ペア（2名）

ただし、シングルスで選出された選手もダブルスに出場する。

○最終選考会に参加した選手の中で、選考会の結果や試合内容を受けて選考委員から推薦された選手（男女各4名程度）

※シングルスで選出された選手とダブルスで選出された選手が重複する場合には、推薦の選手が増える。

※1・2の条件を最優先とする。なお、該当選手が転校してきた場合も適用する。

※学校ペアで基準を満たして選考された場合は、ダブルスの1ペアとする。

※選考にあたっては、テニスの技術のみならず、県代表としてふさわしい行動がとれることも選考基準に入れて選考する。

②推薦選手（男女各4名程度）については顧問の先生を通じ、連絡をするものとする。

③選抜選手に選ばれた選手は12月23日（土）大江体育館にて結団式を行う。

令和5年度山形県強化スタッフ（令和5年11月時点）

※強化スタッフとは、山形県ソフトテニス連盟から承認された、本年度全県的な立場に立って、選手強化に力量を発揮して頂くようお願いされた方々です。都道府県選抜大会まで、さらに追加されることもあります。

<令和5年度選考委員及び強化スタッフ>

県連盟強化委員長 工藤正広 各地区連盟強化委員
二郷公平・石井昌人・久保田尚矢・保原勇介
佐藤諒平・深瀬慶太・芳賀由加里